

平成30年度学校評価実施計画

学校名	大分県立中津北高等学校
-----	-------------

前年度評価結果の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指導教諭授業の参観はもとより作問研修を含む授業研究会など授業改善への取り組みは着実に進んだが、大学入学共通テスト対応も踏まえた授業改善を更に加速させたい。 2. 個別進路指導を充実させ個に対する手厚いサポートが進んだ。3年間を見通した計画的な進路指導を充実させたい。 3. 徹底したスクールマナー教育は、来校者・保護者はもちろん他県の生徒指導関係者からも高い評価を得た。今後は清掃や防災についての意識を向上させたい。 4. 生徒会主体の全校集会が着実に定着してきて、生徒会役員以外の生徒も集会での振る舞いなど協力する意識が高まっている。
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学校教育目標	中期目標	重点目標
知性を磨き、人格を高め、体を鍛えて、21世紀をたくましく生き抜く人間を育成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 確かな学力の育成 2. 豊かな人間性育成 3. 地域や保護者と連携した魅力ある学校づくり 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学力向上と進路目標の達成 2. 気品と逞しさのある生徒の育成 3. 地域や保護者と連携した学校づくり

P L : プロジェクトリーダー S L : サブリーダー

重点目標	達成(成果)指標	重点的取組	取組指標	P L S L
1. 学力向上と進路目標の達成	(1)「授業がわかる」④70%以上 (④③合計100%以上) (授業アンケート) (2)「授業内容が定着している実感がある」④70%以上 (④③合計100%) (授業アンケート)	㉞生徒を活動させ思考を活性化する授業の構築	㉠教科会議での教科指導、進捗等についての情報共有(毎週) ㉡全職員による他教科の互見授業(前期・後期 各1回)	P L 教務主任 S L 学年主任 S L 教科主任
	(3)平日平均家庭学習時間150分以上の生徒(学習時間調査) 調査直前 1年 60% 2年 60% 3年 80% 調査間 1年 40% 2年 40% 3年 70%	㉟生徒一人ひとりの生活習慣の改善と家庭学習時間の確保	㉢課題量の調査と教科間のバランス調整(各学期1回) ㉣調査間および調査直前の学習時間調査(年6回)	P L 教務主任 S L 学年主任 S L 教科主任
	(4)「進路意識を育成する事業が計画的に実施されている」 ④50%以上 (④③合計95%以上) (生徒アンケート) (5)「小論文・面接指導、教科別個別指導など個別の進路指導が行われている」④50%以上 (④③合計75%以上) (生徒アンケート)	㉟生徒の進路意識育成行事や進路指導の組織的な展開 ㉡小論文・面接指導の充実	㉤1年生・2年生は模試検討会3回、進路希望調査2回 3年生は個別進路検討会議を2回、進路希望調査1回 ㉦推薦入試に対する全職員による小論文指導・面接指導	P L 進路指導主任 S L 学年主任
2. 気品と逞しさのある生徒の育成	(1)「校内の環境整備や美化意識の向上」④50%以上 (④③合計90%以上) 「積極的に清掃に取り組んでいる」④70%以上 (④③合計90%以上) (生徒アンケート) (2)「防災訓練等を通じ防災意識が向上した」④50%以上 (④③合計90%以上) (生徒アンケート)	㉞校内の環境整備や美化意識の向上(積極的な清掃活動) ㉟防災教育の推進	㉠清掃に関する生徒研修会の実施(前・後期各1回) ㉡効果的な防災避難訓練(年2回) 2回目は抜き打ちにて実施	P L 生徒指導主任 S L 学年主任
	(3)「生徒会員が学校行事に積極的に参加した」④45%以上 (④③合計80%以上) (生徒アンケート) (4)部活動加入率80%以上	㉟生徒の自主的な計画・実践による充実した委員会活動と生徒会行事(生徒会員一人ひとりによる積極的な学校行事への取り組み) ㉡部活動加入率向上等を通じた学校力向上	㉢年間行事計画に基づいた生徒会・委員会活動(全行事)	P L 特別活動主任 S L 学年主任
	(5)貸出利用率全体50% 1年45%, 2年45%, 3年60% (6)朝読書の評価④50%以上 (④③合計85%以上) (生徒アンケート)	㉟読書への意欲関心を高める取組	㉤1年間継続した朝読書 ㉥「図書館だより」の発行(月1回)	P L 図書館主任 S L 学年主任
3. 地域や保護者と連携した学校づくり	(1)PTA総会・予備集会への参加合計率85%以上 (総会65%以上)	㉞各種PTA活動を通じた学校と家庭の連携と保護者の学校づくりへの参画意識の高揚	㉠委員会(執行部・専門部)等年6回以上開催による各種行事の充実	P L 総務主任 S L 学年主任
	(2)各学年の公開人権ホームルーム活動実施率100% (3)「公開授業を含めて人権学習に積極的に取り組んでいる」 ④50%以上 (④③合計90%以上) (生徒アンケート)	㉟各学年の職員による事前学習会と全職員の共通理解の下に取り組む人権ホームルーム活動	㉡各学年の公開人権ホームルーム活動(年1回以上)	P L 人権教育主任 S L 学年主任
	(4)不登校及び不登校傾向にある生徒に対する100%の組織的対応 (5)「保健だより」を通じて、心身の健康についての関心や理解が向上した」④30%以上 (④③合計85%以上) (生徒アンケート)	㉟ホームルーム担任や保護者との連携の強化による教育相談体制の充実 ㉡生徒の心身の健康についての家庭との連携強化	㉢分掌会議で欠課・欠席の多い生徒等に関する情報の収集と共有(月1回以上) ㉣必要に応じたケース会議開催と教育相談委員会の定例化(学期に1回)	P L 保健教育相談主任 S L 学年主任